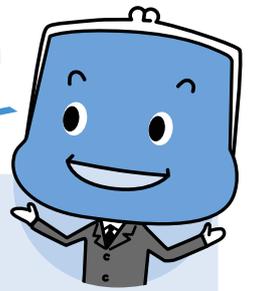


平成24年度 決算の状況

昨年度のお金の使われ方も、一般・特別・企業会計ごとに見ていこう

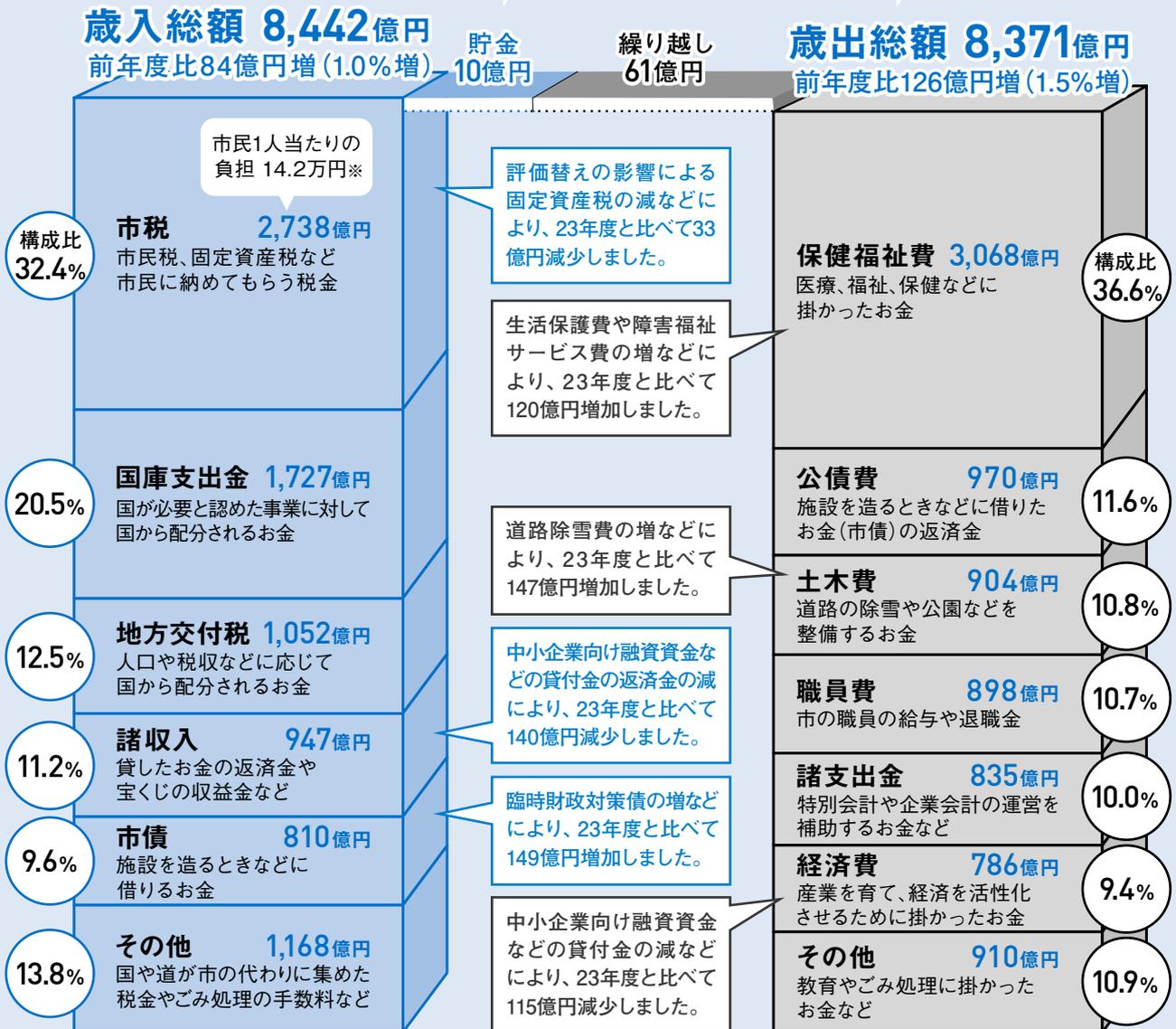


一般会計

歳入では、国庫支出金や諸収入などが予算額を下回ったものの、歳出をできる限り節約したことから、歳入から歳出を引いた収支は、71億円の黒字になりました。

歳入から歳出を引いた71億円のうち61億円を25年度に繰り越し、10億円を貯金しました。

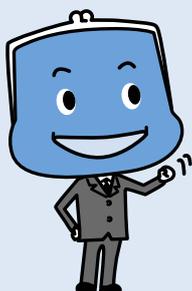
市民1人当たりには掛かったサービスの額 43.4万円※



※25年4月1日現在の人口(国勢調査ベース)で除して算出

特別会計

8つある特別会計は、いずれも赤字はありませんでした。



区分	歳入	歳出	差し引き
土地区画整理	28.9億円	28.9億円	0.0億円
駐車場	3.9億円	3.3億円	0.6億円
母子寡婦福祉資金貸付	2.6億円	1.5億円	1.1億円
国民健康保険	2,021.1億円	1,995.6億円	25.5億円
後期高齢者医療	213.3億円	206.2億円	7.1億円
介護保険	1,083.2億円	1,082.9億円	0.3億円
基金	15.1億円	14.7億円	0.4億円
公債	3,815.8億円	3,815.8億円	0.0億円